

0156

「第十一軍司令部經由」

經 由
昭和 16 年 8 月 16 日
第十一軍司令部

大師副官第一一八號

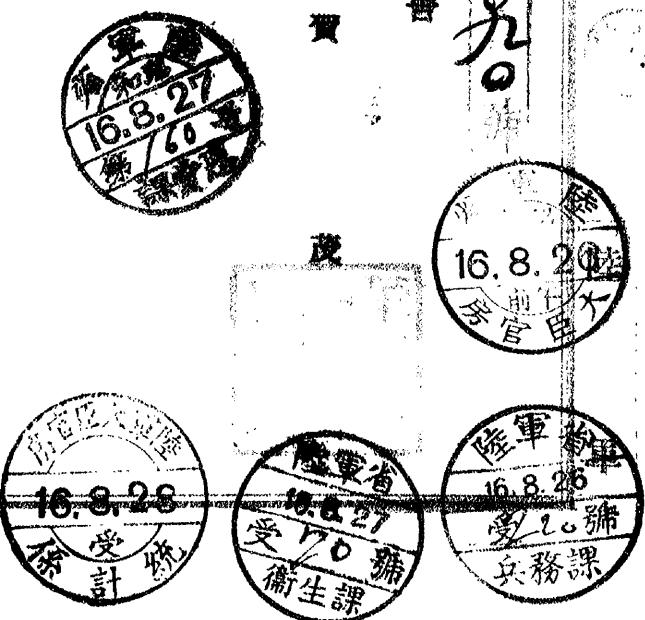
軍人軍屬喪死ノ件報告書

昭和十六年八月七日 第五十四師團長 大賀

陸軍大臣 東條英機殿

首總ノ件別紙ノ連報告書

大師副官第一一八號
昭和十六年八月廿八日
第十一軍司令部
連報第 八〇號



死 者 ノ 件 報 告

陸軍

徵集年、軍等級、氏名
所屬部隊
年月日時
手段

昭和十五年度徵集 陸軍一等兵
第三十四師團兵第二百十八聯隊第五中隊
昭和十六年七月二十五日一七三五

中華民國江西省南昌縣蓮塘市

自己保管ノ備用九一式曳火手榴彈ニ依リ自爆自殺ヲ
遂ク

平素又ハ變死前後ニ於
ケル参考事項

富ム

1 平素ハ至極眞面目ニ服務シ同僚トノ交際も圓滿ニシ
テ其ノ成績中位ナリ性質ハ稍々短氣ニシテ激情性ニ

2 第二期訓練ノ爲蓮塘ヨリ南昌往復終夜行軍ヲ實施中
南昌單獨宿舎ニ於テ大休止後同所出發直後眩暈セシ
トア道路上ニ坐臥セルニ依リ分隊長中谷兵長ハ直チ
ニ中隊長ニ報告セリ

依テ中隊長ハ中谷兵長ト共ニ同夜ハ單獨宿舎ニ休養

★ 原

セシム 後疲勞回復セシフ以テ明朝〇八三〇回宿舎
 出發一五五〇連塘ニ歸隊シ兵器ノ手入等ヲナシ居リ
 シモ一六三〇頃中隊炊事場ヘ湯茶ヲ汲ミユ行クト構
 シ宿舎ヲ出テタル僅約二十分ヲ經過スルモ歸ラス
 分隊長及同分隊ノ者不思議ニ思ヒ小隊長ニ報告スル
 ト共ニ取敢ヘス分隊長ハ部下四名ヲ指揮シ搜索ヲ開
 始ス 一七三五異様ナル爆音ヲ聞キタルヲ以テ直チ
 ユ該方向ヲ搜索ノ結果中家一等兵ニ依ル自爆自殺ヲ
 遂ゲアルヲ發見ス

是前日ノ終夜行軍ニ於テ落伍セルモ本人ノ素質上幹部
 ハ温情ヲ以テ處置シ又歸隊後モ戰友間ニ於テ私的制
 裁等ヲ加ヘタル事實ナク其ノ他自殺ノ直接原因ト認
 ムヘキ事項ナシ

因 遺書等セナク最近ニ於ケル平素ノ行狀殊更ニ變化ナク
 發作的精神異狀ニ依リ自殺セシモノト認ム

陸

軍

ハ 故意又ハ不抵抗力ノ別 故 意

六 既遂未遂ノ別 既 遂
一〇 處 置

自殺直後大隊附醫官ノ死體検索ヲ受ケ死後ノ處置ヲ了シ
死體ヘ翌日一七三五迄兵舎ニ安置シ一七五〇ヨリ火葬ニ

附セリ

二、責任者ノ處分 中隊長 中田 中尉 軽騎眞一日（處罰面 大隊長）

二、其ノ他参考事項 父ヘ二十五才ノ時原因不明ニテ自殺ス

本人ハ入隊前三四ニ至り處刑セラレタルコトアリ